

第一部 期 画 総合

後期基本計画

令和5年度~8年度

-ダイジェスト版-



生涯きらめきのまちつる



市では、平成28年度から、令和8年度までの11年間を計画期間とする「第6次都留市長期総合計画」に基づき、市政を運営しております。

また、その計画において、本市の目指すべき将来像を「ひと集い 学びあふれる 生涯きらめきのまち つる」と掲げ、現在、各種施策に取り組んでいるところであります。

これまでの取組により、一定の効果は挙がっているものと認識しておりますが、未だ人口減少・少子高齢化の進展には歯止めがかからず、改めて計算した本市の将来人口推計結果では、今後予想以上の人口減少が進むことも確認されております。

こうした中、令和4年度をもって長期総合計画11年間の内の前期基本計画(平成28年度~平成30年度)及び、中期基本計画(令和元年度~令和4年度)が終了いたしました。

そこで、これまでの7年間における各施策の取組状況、また、前述のような社会情勢の変化や課題等を踏まえたうえで、市政の更なる発展と地域課題の解決、また、本市の将来像の実現に向け、新たに4年間を計画期間とする「後期基本計画」(令和5年度~令和8年度)を策定いたしました。

詳細につきましては後述いたしますが、後期基本計画では、「産業支援による地域活性化」「『教育首都つる』の実現」「子育ての喜びが実感できるまちづくり」「安心して暮らせる安全のまちづくり」の4点をリーディング・プロジェクトに据え実行してまいります。

今後も将来像の実現に向け、各施策に対し、全庁 を挙げて全力で取り組んでまいりますので、ぜひ市 民の皆様にもご理解とご協力を賜りますようお願い いたします。

結びに、後期基本計画の策定にあたり、貴重なご 意見、ご提言をいただきました市民の皆様に心から 感謝申し上げ、策定にあたってのごあいさつといた します。

都留市長 堀 内 富 久



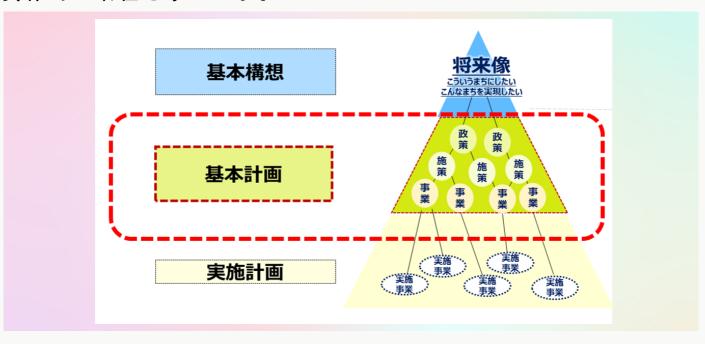
長期総合計画とは

長期総合計画とは、市のいろいろなまちづくりの取組をまとめた、長期にわたる総合的な計画のことを言い、まちづくりに必要な分野にかかわるすべての取組が取りまとめられているものです。長期総合計画は三層構造になっており、三層の名称はそれぞれ「基本構想」「基本計画」「実施計画」といい、それぞれの役割があります。

「基本構想」…将来、都留市がどのようなまちになっているか、 どうなるべきかを示します。

「基本計画」…基本構想に描いた将来像をかなえるため、どのような取組を進めるかを示します。

「実施計画」…計画を進めるにあたって、予算との兼ね合いや、 具体的な取組を示します。



長期総合計画の計画期間

第6次都留市長期総合計画の全体計画期間は平成28年度から令和8年度の11年間となっていますが、今回の計画は、後期基本計画に位置付けられ、令和5年度から令和8年度の4年間を計画期間とします。



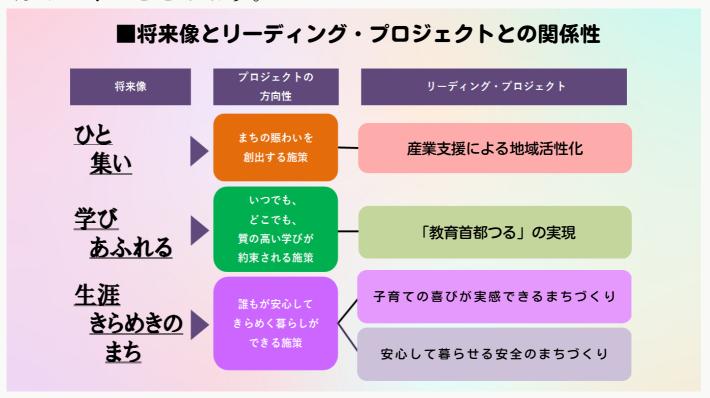
S D G S と の 関 連

将来像である「ひと集い 学びあふれる 生涯きらめきのまちつる」の実現を目指す本市において、長期総合計画で取り組む方向性は、国際社会全体の開発目標であるSDGSの目指す17のゴールとスケールは違うものの、その目指すべき方向性は同様であることから、後期基本計画の各施策を推進することで、SDGSの目標達成に向けても資するものとなります。



リーディング・プロジェクト

第6次都留市長期総合計画においては、各分野に位置づけた事業の中から、その時勢に合致した取組を完遂するという考え方に基づき、中期的に事業群をリードし、持続可能なまちづくりに対して大きな役割を担うであろう施策を分野別計画の中から抜き出し、「6つのまちづくりの方向」とは別に、「リーディング・プロジェクト」として政策を位置づけ、中長期的な観点から取り組んでいくこととします。



リーディングプロジェクト1:産業支援による地域活性化

企業誘致をはじめとした、各種産業支援策により、地域活性化を図り、ひとが集い、住み続ける、持続可能なまちを実現していきます。

●事業の目指すべき方向性

- (1)企業誘致による「ひと」集う、賑わいの「まち」の実現
- (2)「ひと」が集い、誇れる「まち」の実現
- (3)次世代の「ひと」につなぐ、持続可能な「まち」の実現

	産業・基盤分野	企業誘致による雇用の創出		
	産業・基盤分野	道の駅つるを核とした農林漁業の更なる振興		
施	産業・基盤分野	着地型・滞在型観光の振興とシビック・プライドの醸成		
策	産業・基盤分野	地場産業・商業の活性化と起業の支援		
	産業・基盤分野	戦略的な移住定住の促進		
	生活・環境分野	ゼロカーボンシティの推進と再生可能エネルギーの普及		
	安全・安心 コミュニティ分野	生涯活躍のまち・つるによる全世代・全員活躍型コミュニティの実現		

◆主な施策内容

企業誘致による雇用の創出

地域経済の循環促進と持続化のため、各種関連法令や関連計画との整合性を図るなかで、地域の実情に合わせた条件緩和策を十分検討しながら、厚原牛石地区を中心として企業立地支援と企業誘致を実現していきます。



厚原牛石地区農地

生涯活躍のまち・つるに よる全世代・全員活躍型 コミュニティの実現

田原地内の約10,000㎡を活用する「複合型居住プロジェクト」の実現を民間企業・市内大学と連携して進めます。また、雇用創出や子育て支援などソフトプログラムを充実させ、全世代誰もが「居場所」と「役割」を持つコミュニティを推進します。



つる湧水のほとりnicot (田原交流センター)

リーディングプロジェクト2:「教育首都つる」の実現

市内に立地する各教育機関との連携を図り、誰もがいつでも、どこでも学べる環境の整備を行い、教育を軸としたまちづくりをさらに進めます。

●事業の目指すべき方向性

- (1) 学びあふれる「まち」の実現
- (2) 学びたい「ひと」の創生
- (3) 学ばせたい「まち」の実現

	教育分野	大学等と連携した教育施策の展開
施	教育分野	知の拠点である大学等と地域の魅力づくり
策	教育分野	確かな学力と豊かな心を育む学校教育の推進
	教育分野	いきがいを高める生涯学習の推進

◆主な施策内容

大学と連携した教育施策の展開

様々な知見を有する大学と連携し、 様々な学習場面に応じた質の高い教育 プログラムの提供体制を整備し、教育 連携施策を展開します。併せて「大学 コンソーシアムつる」との連携による 地域交流の推進により、大学と地域と の連携を促進し、学生の活動支援など を中心に、大学と地域の双方向の振興 を図ります。

また、令和4年度に立ち上げた一般 社団法人「都留まなびの未来づくり推 進機構」において探究型学習プログラ ムを実施し、これからの社会を生きる 子供たちの育成を図ります。



都留まなびの未来づくり推進機構による「東京大学フィールドスタディ型政策協働プログラム」の様子(R4実施)

リーディングプロジェクト3:子育ての喜びが実感できるまちづくり

本市に住み、結婚を望む方の希望に沿うための支援を積極的に行うとともに、幸せな家庭を築き、笑顔で暮らすことのできる環境づくりに努めます。

●事業の目指すべき方向性

- (1)子育てを楽しむ「ひと」の創生
- (2)住み続けたいと、選ばれる「まち」の実現
- (3)地域で育てる「まち」の創生

産業・	基盤分野	
$r+\pi$		

戦略的な移住定住の促進(再掲)

施策

福祉・子育て・健康分野

地域における子育て支援の推進

福祉・子育て・健康分野

保育サービスの充実

福祉・子育て・健康分野

子ども・保護者に対する健康の確保・増進

◆主な施策内容

子ども・保護者に対する 健康の確保・増進

母性健康管理を充実させるとともに、 子どもや保護者への、子育て支援情報の 提供や各種体験・相談事業等を総合相談 窓口「子育てほっとステーション」においてワンストップで実施し、「不妊、不 育症治療への支援」「産後のケア」等 の、思春期から妊娠、そして出産、子育 てまで、切れ目のない支援体制を構築し ます。



<u>リーディングプロジェクト4:安心して暮らせる安全のまちづくり</u>

本市に暮らすすべての方々が、安全・安心を享受し、また、いきいきと心豊かに暮らせるように、そのライフステージに合わせた様々な支援策を講じ、きらめきのまちを実現させます。

●事業の目指すべき方向性

- (1)健康できらめく「ひと」の創生
- (2)安全で安心な「まち」の実現
- (3)心豊かに暮らせる「まち」の創生

	福祉・子育で・健康分野	健康寿命の延伸と高齢者福祉の充実
	福祉・子育で・健康分野	ライフステージに応じた健康づくり
施策	福祉・子育て・健康分野	地域医療体制の充実
	安全・安心 コミュニティ分野	自ら行う安全・安心のコミュニティづくり
	安全・安心 コミュニティ分野	生涯活躍のまち・つるによる全世代・全員活躍型コミュニティ の実現(再掲)

◆主な施策内容

健康寿命の延伸と高齢者福祉の充実

令和4年度に厚労省「健康寿命をのば そうAWARD 優良賞」を受賞した「い ーばしょ」の取組等、高齢者を中心とす る地域住民が参加、活動、交流し、心身 機能の維持・向上が実現できる高齢者の 居場所づくりを推進するとともに、高齢 者のライフスタイルに対応した生活支援 サービス等を充実させます。



<u>自ら行う安全・安心の</u> コミュニティづくり

令和3年8月に国内で17番目・県内初となるセーフコミュニティの国際認証を取得した本市において、安全・安心なまちの実現に向け、ISS事業やゲートキーパー育成等、市民、地域団体、事業所、行政などが協働して、セーフコミュニティ活動を更に推進し、地域の誰もがいつまでも健康で幸せに暮らせるまちを実現します。



分野別計画

基本計画では将来像の実現に向けて実施する取組を「6つのまちづくりの方向」に沿って具体化しています。以降のページでは、各分野の政策・施策、主要な取組を紹介します。

将来像 まちづくりの方向 政 策 リーディング・プロジェクト 産業支援による地域活性化 「教育首都つる」の実現 子育ての喜びが実感できるまちづくり V 安心して暮らせる安全のまちづくり لح 集 6つの分野から リーディング・プロジェクトを抽出 61 創ります!しごととくらしの充実したまち 豊かな産業のあるまちづくり (産業・基盤) 学 快適で機能的なまちづくり び あ 育みます!優しさと元気のまち 地域の中で子どもが健やかに育つまちづくり ふ (福祉・子育て・健康) れ -人ひとりがやりがいと生きがいの持てるまちづくり る はつらつとして暮らせるまちづくり 生 輝かせます!学びあふれるつるのまち 涯 知の資源と連携したまちづくり (教育) き 6 生きる力を育む学校教育のまちづくり め 地域の教育力を高める生涯学習のまちづくり き $\boldsymbol{\sigma}$ 繋ぎます!人と自然がいつまでも輝くまち いつまでも美しいまちづくり (生活・環境) ま ち 快適で潤いのある生活を送れるまちづくり 紡ぎます!人と人のつながりのまち つ 安全・安心のまちづくり「セーフコミュニティ」 (安全・安心、コミュニティ) る 誰もが参加し、互いに尊重しあえるまちづくり 実行します!新しいステージへ 質の高い行政サービスが提供されるまち (行財政改革) 健全な行政運営のまち

▶ I.産業・基盤分野「創ります!しごととくらしの充実したまち」

産業は、このまちに暮らすすべての人々の生活を支えるものであり、まちの賑わいを生み出す重要な役割を担っています。このため、新たな産業や雇用を創出するため、積極的な企業誘致に取り組み、併せて地場産業の振興を図り、活気あふれるまちを目指します。

また、自然や歴史的・文化的資源など、地域の特色を磨き上げ、このまちの魅力として内外に発信し、観光産業の振興に繋げます。さらに、暮らしと産業の基盤であるインフラについても計画的・効果的に整備し、都市機能を充実させます。

分 野	政策	施策	取 組	
	集■ない。 ・ はない。 ・ はない。 ・ はない。 ・ はない。 ・ はない。 ・ はない。 ・ はない。 ・ はない。	企業誘致による 雇用の創出	・企業誘致に向けた各種優遇制度 の創設 ・企業誘致に係る基盤整備の実施 ・企業誘致に向けた市の プロモーションの実施 等	
創ります		道の駅つるを 核とした農林漁業 の更なる振興	・地産地消、6次産業化の支援・農産品のブランド化支援・県営中山間地域総合整備事業への協力と推進・森林環境譲与税を活用した林業の推進及び森林体験の充実 等	
! し		着地型・滞在型 観光の振興と シビック・ プライドの醸成	・「つる観光」の確立 ・地域連携による広域的な 観光事業への取組 ・地域観光資源の積極的な活用 ・観光情報発信の強化 等	
ごととくらしの		地場産業・商業の 活性化と起業の 支援	・商工業振興のための各種補助・ 融資事業・産業活性化に向けた各種 イベントの実施・国、金融機関と連携した 起業支援策の実施 等	
充実し			戦略的な移住定住 の促進	・都内移住相談センターの活用 ・定住のための各種支援事業実施 等
たまち		効率的・効果的な インフラの	・計画的な道路の維持・改修等の 推進 ・都市基盤施設の計画的な維持・	
		予防保全と安全性の維持	補修等の推進 ・長寿命化計画の推進 ・公共施設等総合管理計画の推進 等	
		持続可能な 都市空間の形成	・都市計画マスタープランに 沿ったまちづくりの推進 ・公園の整備 等	

>> Ⅱ. 福祉・子育で・健康分野「育みます!優しさと元気のまち」

私たちのまちに生活するすべての人がいきいきと暮らすことのできるまちを目指し、高齢者をはじめとする社会的に不利な状況(立場)にある方々への支援策を充実させるとともに、次代を担う子どもたちを生み育てる環境を整備します。

また、市民一人ひとりが健康寿命を延ばし、可能な限り住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けることができるまちにします。

分 野	政策	施策	取 組
	丁健ま 【■地い 一や生持ま 【■すい謳 はしま 【■健取とやち 指どに。 人りきてち 指域でいし ら暮づ 背べづ組がにく 姿のふ といい く 姿暮人とい つらく 姿のりといい く 姿暮人といっちく 姿のり、ががるが すくない かんない かんない かんしょ りとの り しゅがんる とせり しゅう がんしゅう かんしゅう しゅう かんしゅう かんしゅう しゅう しゅう かんしゅう しゅう かんしゅう しゅう しゅう かんしゅう しゅう かんしゅう しゅう かんしゅう しゅう かんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	地域における 子育て支援の推進	・マタニティ支援 ・子育てサークルやネットワーク 構築のための支援 ・子育てにかかる支援手当 等
		保育サービスの 充実	・待機児童ゼロの継続・保育料負担の軽減・各種保育サービスの充実・放課後児童クラブ(学童保育)の充実・の充実
育みます・		子ども・保護者に 対する健康の 確保・増進	・予防接種等や健診等の健康管理 支援・総合相談窓口による一体的な支援・不妊、不育症治療への支援・産後のケア・給食費の無償化
・ 優 し		支え合う地域福祉 の推進	・コミュニティ強化への支援 ・社会的弱者への各種支援 ・民生委員活動の支援 等
さと元気の		健康寿命の延伸と 高齢者福祉の充実	・都留市いーばしょづくり事業の 充実 ・介護予防事業の推進 ・地域包括ケアの推進 ・高齢者福祉サービスの充実 等
のまち		障がい者の自立と 社会参加の支援	・障がい者福祉サービスの充実 ・社会参加への支援 等
		ライフステージに 応じた健康づくり	・健康についての相談事業・各種健康診査等の実施・健康づくり教室等の開催 等
		地域医療体制の 充実	・医療情報の積極的な提供・救急医療体制の整備と充実・市内医療介護機関等における 看護師の確保 等

■. 教育分野「輝かせます! 学びあふれるつるのまち」

私たちのまちの最大の特長である大学との密接な連携や、城 下町という誇り高い歴史文化を活用し、あらゆる世代の人が生 涯にわたって学び、学んだ成果を活かすことによって、誰もが 地域の教育力向上に貢献できるまちにします。

また、未来を担う子どもたちが、心身ともに健やかに、そし て人間性豊かに育ち、「生きる力」を身に付けられるよう、学 校教育を充実させます。

分 野	政策	施策	取 組
	知の資源と 連携した まちづくり	大学等と連携した 教育施策の展開	・市民大学「シリウスカレッジ」 の充実 ・「探究型学習」等 特色あるプログラムの展開 等
輝かれ	【目指す姿】 ■多くの市民と 学生がまちに 集い、活気に あふれている。	知の拠点である 大学等と地域の 魅力づくり	・大学設置者としての運営支援 ・キャンパス整備への支援 ・大学等と地域共同開催事業の 推進 ・「大学コンソーシアムつる」 との連携による地域交流の推進 等
かせます・	生きる力を 育む学校教育 のまちづくり	確かな学力と 豊かな心を育む 学校教育の推進	・学習環境の整備、充実 ・学力向上に向けた施策の展開 ・特色ある学校教育の支援、充実 等
! 学 び	【目指す姿】 ■子ども達が自ら 進んでいろいろな	次代に繋ぐ 教育環境の整備	・小中学校施設の整備、充実 等
あふれ	ことにチャレンジ している。	地域と共に高める 学びの推進	・インターナショナルセーフスクール(ISS)の推進・地域ぐるみで学校を見守る体制の構築・保護者や地域の人たちとの協働による活動 等
るつるのまた	地域の教育力 を高める 生涯学習の まちづくり 【目指す姿】 ■多くの市民が 相互に学び合い、	いきがいを高める 生涯学習の推進	・生涯学習施設を活用した学ぶ ための機会、提供プログラムの 充実 ・市民大学「シリウスカレッジ」 の充実(再掲) 等
ち		明るく豊かな生活 を実現する スポーツの振興	・スポーツ施設を活用した スポーツ機会の充実 等
	学んだことを地域に 還元している。	魅力あふれる 歴史・文化の 保護・育成・発信	・芸術文化事業の推進・本市の文化資源を活用した 講座等の充実・博物館、資料館等の適正な管理 と展示の充実 等

■ IV. 生活・環境分野「繋ぎます!人と自然がいつまでも輝くまち」

私たちが共存している地域環境資源は、今ここに生きる私た ちだけのものではなく、将来の世代にわたって享受されるべき かけがえのないものです。このため、一人ひとりが環境負荷を 軽減し、持続的な発展が可能となるようなまちを実現します。

また、自然とまちの機能がバランスよく調和した、だれもが 安全で快適に暮らせる魅力あるまちを目指し、環境や景観の保 全に努めます。

分野	政策	施策	取 組
刀對	いつまでも 美しい	環境保全意識の 醸成	・環境保全活動の推進 ・環境教育の充実 等
鵔	まちづくり 【目指す姿】 ■自然とふれあう 機会が増加し、	ごみの適正な処理 と減量化	・ごみの適正処理意識の啓発 ・リサイクルの推進 等
深ぎます	自然資源と一体化 した生活が実現 している。	自然資源の保全・ 活用	・自然保護活動の推進 ・地下水保全の啓発・推進 等
!人と自	快適で潤いの ある生活を 送れる まちづくり 【目指す姿】 ■地域の中で すべての人が 輝き、、 している。	快適な住環境の 整備	・上水道の維持・更新 ・下水道等の生活排水処理機能の 充実 ・空き家対策 等
然がいつ		愛着・誇りを 持てる景観の整備 と保全	・都留市景観計画の推進 等
繋ぎます!人と自然がいつまでも輝くまち		ゼロカーボン シティの推進と 再生可能 エネルギーの普及	・小水力発電所の運営と活用・再生可能エネルギー、 省エネルギーの啓発・自立型再生可能エネルギー機器 導入支援・再生可能エネルギーの適正導入 等
		持続可能な 公共交通の整備と 利用	・地域の実情に即した公共交通 体系の構築・公共交通利用率向上の取組・地域主体の取組に対する支援 等

V. 安全・安心、コミュニティ分野「紡ぎます!人と人のつながりのまち」

市民が安心して暮らせるために、防災や防犯に強い体制を整 備するとともに、情報の共有化を通じて、一人ひとりの防災・ 減災意識や防犯意識を向上させます。

また、あらゆる世代が居場所と役割を持ち、活躍できるコミ ュニティを目指して、市民活動やネットワークづくり、活動の 場の提供など、参加しやすい環境づくりを支援し、地域力を向 上させます。

分 野	政策	施策	取 組		
	安全・安心の まちづくり 「セーフ コミュニティ」	自ら行う 安全・安心の コミュニティ づくり	・セーフコミュニティ対策委員会 の運営 ・各地域活動団体との連携 ・取組の市民への周知 等		
	【目指す姿】 ■市民一人ひとり の防災・防犯意識	地域防災力・ 減災力の強化	・防災資機材の充実 ・防災士資格取得の支援 ・消防団支援 等		
紡ぎ	が高く、地域の 連携によって安心 して暮らして いる。	災害対策及び 消防救急の充実	・防災設備の充実・救急救命士の養成・防災体制の強化・救急体制の充実		
紡ぎます!人と人の		防犯対策の推進	・防犯意識の醸成・防犯拠点の運営・消費者安全対策の推進 等		
· 人 と		交通安全対策の 推進	・交通安全対策の推進 等		
人のつなが	誰もがに 夢はしてある。 「日指すのという。」 「日指すのという。」 「日指すのという。」 「日指すのという。」 「日指すのという。」 「日本所いる。	生涯活躍のまち・ つるによる 全世代・全員 活躍型コミュニティ の実現	・複合型居住プロジェクト事業の 推進 ・各種ソフト事業の実施 ・地域おこし協力隊による 地域資源の活用 等		
りのまち		誰もが参加 しやすい 地域コミュニティ づくり	・自治会組織、まちづくり組織への支援 ・各地域協働のまちづくりの推進 ・コミュニティ活動拠点の整備、 充実 等		
		多様性を認め合い、 誰もが個性を 発揮できる環境の 整備	・活動環境の整備支援 ・男女共同参画の推進 等		
		地域間連携の 推進	・地域間連携の強化・連携内容の充実・近隣自治体との連携 等		

VI. 行財政分野「実行します! 新しいステージへ」

行政が保有する知的・人的資源は、市民との共有物である という認識に立ち、今ある資源を有効に活用するとともに、 企業感覚を導入した新しい経営手法などにより、安定的かつ 効率的な地域経営を進め、次の世代へ引き継いでいける行財 政基盤を作ります。

また、時代のニーズや社会の変化に柔軟かつ迅速に対応す る組織づくりと新たな行政課題を解決していく創造力と行動 力を備えた職員の育成に取り組み、質の高い行政組織を目指 します。

分 野	政	策	施	策		取	組
	質の高い行政 サービスが 提供される まち 【目指す姿】 ■市民の視点に 立って質の高い		D X 推進(行政手続(スマート)	の	おける第 ・マイナン	美務の効率	活用による
実行し	立って負の高い 行政サービスが 提供されている。	職員の能力 と多様なi ニーズへの	市民		多事業の充	市民に対応	
実行します! 新し		効果的な 情報発信 市民の声		広報誌、情報提供政策形成	共手段の多		
しいステージへ	健全な 行政運 まち	営の	持続可能活行政運営の		・事務事業 ・安定的な		
ージへ	【目指す記録を ■自主財活を を を を を を を を を を を を を は に り は り に り は り は り た り た り た り た り た り た り た り た	原の確保 な予算 り、適正 運営が	公共施設 ^金 活用と整理 活用と整理		公共施設 •耐震化 & •市民活動	设の適正配 : 長寿命(l	ムの推進 写業者による
		官民連携の	の推進		型制度等に 関連	品間委託の導入 こよる施設管理	

